

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：総合病院 水戸協同病院（茨城県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
茨城県	水戸保健医療圏	総合病院 水戸協同病院 (病院施設番号: 031043)		茨城県	つくば保健医療圏		筑波大学附属病院 (病院施設番号:030097)		茨城県	常陸太田・ひたちなか保健医療圏		小林医院 (病院施設番号:096833)		水戸協同病院・筑波大学附属病院水戸地域医療教育センタープログラム 0310433	10
				茨城県	土浦保健医療圏		石岡第一病院 (病院施設番号:031316)		茨城県	水戸保健医療圏		城南病院 (病院施設番号:031305)			
				茨城県	水戸保健医療圏		財団法人報恩会石崎病院 (病院施設番号:031302)		茨城県	水戸保健医療圏		城南病院附属クリニック (病院施設番号:041212)			
				千葉県	東葛南部保健医療圏		公益社団法人地域医療振興協会東京ベイ・浦安市川医療センター (病院施設番号:100004)		茨城県	常陸太田・ひたちなか保健医療圏		大森医院 (病院施設番号:157821)			
				茨城県	水戸保健医療圏		茨城県立こども病院 (病院施設番号:031304)		鹿児島県	奄美保険医療圏		鹿児島県立大島病院 (病院施設番号:030743)			
				茨城県	水戸保健医療圏		茨城県立こころの医療センター (病院施設番号:030090)		茨城県	水戸保健医療圏	削除	水戸メンタルクリニック (病院施設番号:)			
				茨城県	水戸保健医療圏		水戸医療センター (病院施設番号:030088)		茨城県	水戸保健医療圏		いばらき診療所みと (病院施設番号:)			
				茨城県	古河・板東保健医療圏		茨城西南医療センター病院 (病院施設番号:030799)		茨城県	常陸太田・ひたちなか保健医療圏		小豆畑病院 (病院施設番号:178638)			
				茨城県	水戸保健医療圏		水戸済生会総合病院 (病院施設番号:030091)		北海道	遠紋保健医療圏	追加	広域紋別病院(病院施設番号:030939)	新規		
				茨城県	日立保健医療圏		県北医療センター高萩協同病院 (病院施設番号:090009)		沖縄	北部医療圏	追加	沖縄県立北部病院附属伊是名診療所(病院施設番号:033298)	新規		
				茨城県	水戸保健医療圏		水戸赤十字病院 (病院施設番号:031307)		沖縄	北部医療圏	追加	沖縄県立北部病院附属伊平屋診療所(病院施設番号:033297)	新規		
				茨城県	常陸太田・ひたちなか保健医療圏		ひたちなか総合病院 (病院施設番号:030788)								
				茨城県	土浦保健医療圏	追加	土浦協同病院 (病院施設番号:030094)								
				沖縄県	北部医療圏	追加	沖縄県立北部病院 (病院施設番号:030756)								

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

【奄美大島病院】医道審議会医師分科会医師臨床研修部会報告にあるように、「地域医療の研修を必修とし、へき地・離島診療所、中小病院等における研修を一定期間以上行うこととする」とある。医師不足地域でへき地の離島である、鹿児島県立奄美大島病院は、へき地医療拠点病院、救急病院、地域医療支援病院として、地域医療を提供しており、研修をうけることにより、当院での研修とは異なる僻地、離島での研修が受けられる。また、病院から僻地診療所への巡回診療も行っており、地域医療の研鑽が得られると思われ、当院での地域医療の研修の選択肢を増やすものである。

【沖縄県立北部病院】300床弱の中規模病院ながら、医師不足の沖縄県北部地域を支える 中核病院で、慢性成人病の診療・管理から、あらゆる急性疾患、外傷まで一手に引き受ける“地域の岩”となっている。優れた指導医のもと、多彩な疾患を偏りなくハイボリュームに診療する、都会にはない研修が可能である。これまで、研修医、指導医の交流を継続している。

【広域紋別病院】医師過疎地域において、保健福祉業務および、プライマリケアの習得が可能であり、地域医療の研鑽が得られると思われ、当院での地域医療の研修の選択肢を増やすものである。

【沖縄県立北部病院附属伊是名診療所】沖縄県立北部病院の連携離島診療所であり、地域医療の研鑽が得られると思われ、当院での地域医療の研修の選択肢を増やすものである。

【沖縄県立北部病院附属伊平屋診療所】沖縄県立北部病院の連携離島診療所であり、地域医療の研鑽が得られると思われ、当院での地域医療の研修の選択肢を増やすものである。

【東京ベイ・浦安市川医療センター】千葉県東葛南部保健医療圏である東京ベイ・浦安市川医療センターにおいて、①他の医療圏(大都市圏)の事情、資源のもとで医療を理解することができる ②すぐれた指導医のもとで、当院とは違う指導を受けることができる ③人事交流、情報交換が活性化される 効果が見込まれるため研修先として選択可能とするものである。④当院地域医療教育センターが2009年に発足当初より、東京ベイ・浦安市川医療センターは地域医療振興協会の中心の教育機関であることから、相互に研修医の受け入れを行なっており、これまで、初期研修医、後期研修医、講師の交流を継続している。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。